開設講習名	【選択】日本音楽入門:諸ジャンルの解説とその歴史		講　師	斎藤 完		
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市		
開 設 日	2019 年 7 月 27 日		時間数	6 時間	受講予定人数	30 人
受講者募集期間	2019 年 5 月 24 日～2019 年 6 月 1 日		履修認定時期		2019 年 9 月 15 日まで	
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校教諭、中学校音楽・社会・国語教諭、 高等学校音楽・地理歴史・公民・国語教諭			
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)				

【到達目標】

日本における音楽の歴史の流れを把握しつつ、主要な種目に関する知識を深める。

【講習の概要】

(外来→土着化)×3回＝日本音楽。

この公式を具体的に説明しつつ、日本音楽における主要な種目(雅楽、能狂言、人形浄瑠璃、歌舞伎、地歌箏曲など)を、視聴覚資料を多用しながら概観する。

視聴を予定している楽曲は以下のとおり(曲の一部分のみを紹介。変更の可能性もある)。

雅楽:蘭陵王、名曽利、越天楽、越天楽今様

能狂言:鶏聟、船弁慶、安宅

人形浄瑠璃:菅原伝授手習鑑、仮名手本忠臣蔵、曽根崎心中

歌舞伎:鳴神、郭文章、勧進帳

地歌箏曲:御山獅子、六段の調べ

以上に加えて、芸の伝承現場の様子や、コラボレーション(伝統音楽と異分野の共作活動)の試みなども、現代における伝統音楽の問題として随時紹介する。

【評価の方法・評価基準】

評価の方法: 筆記試験

評価基準:合格:講義の内容の基礎的な部分を理解し説明できる。

不合格:上記以外。

【テキスト・参考文献】

事前にテキスト(資料)を配布予定。

【受講者への伝達事項】

音楽に関する知識や技術は不要。